

野瀬建築便り

小正月を楽しもう

新年明けましておめでとうございます。
今年も楽しい話題をお届けできますよう、スタッフ一同頑張ります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

お正月も過ぎ、少し落ち着いた1月の中旬には小正月があります。半月経つのは早いですね。小正月は、地方によって1月14日から16日に行われる所や、15日に行われる所など様々ですが、お正月を締めくくる大切な行事です。

小正月で有名なのは皆さんご存じの通り、どんど焼きです。お正月のしめ縄や、書初め、去年のお守りなどを燃やし、1年の無病息災を願います。火の中に鏡開きをした餅を入れて焼いて食べると、1年間健康に過ごせるといわれています。

そして15日の朝には小豆粥をいただきます。小豆は赤い色が邪気を払うとされ、枕草子や土佐日記にも記述がありま

す。やわらかい小豆のピンク色に染まったお粥は、ほんのり甘く体を温めてくれます。

お正月の飾りとして使われる餅花も、実は五穀豊穡を願って14日に作って小正月に飾られます。

また、地方によっては呼び方も様々で、元旦を男正月、15日を女正月と呼ぶところもあります。大みそかから元旦、三が日と女性は忙しく、食事の支度やおもてなしなどで、くたくたに疲れるので15日は女性はゆっくり過ごす、という習慣です。この日は小豆粥を食べて、おぜんざいをいただきます。「女正月」は今でいう女子会の日ですね。

餅花を飾っておぜんざいを食べて、小豆の入ったスイーツも。おしゃべりもたくさんして、お正月の疲れを癒しましょう。今年が良い年になりますように。

